



ながら SDGs 通信 第9回 目標6. 安全な水とトイレを世界中に



長柄町タウンアドバイザー／千葉大学大学院国際学術研究院 田島翔太

今月は「目標6. 安全な水とトイレを世界中に」です。目標6では、主に次のような具体的な目標が掲げられています。誰もが安全な水を安い値段で利用できるようにすること、屋外で用を足す人をなくすこと、山や森林、川や湖などの水に関わる生態系を守ること、水を再利用する技術などで途上国に貢献することなどです。

私たちは水がないと生きていけません。そして、水はさまざまな SDGs の目標に関係しています。例えば、農業や畜産業です。安全な作物の栽培には、汚染されていない綺麗な水が欠かせません。また、家畜はたくさんの水を使うといわれていて、1kgの牛肉を生産するために、そのおよそ20,000倍の水が必要とされています。これらは、「目標2. 飢餓をゼロに」における持続可能な農業や食料生産に関係します。ほかにも、私たちが日常的に使っている水は、遡ると地下水や海水とつながっています。「目標15. 陸の豊かさを守ろう」や「目標14. 海の豊かさを守ろう」とも深い結びつきがあります。

(出典) 公益財団法人日本ユニセフ協会「持続可能な世界への第一歩 SDGs CLUB」、